

**「左官工事PR」「会員増強」「次世代の育成」
受賞作品及び応募作品**

一般社団法人 日本左官業組合連合会

表彰の趣旨

(一社)日本左官業組合連合会は、左官工事業の発展向上に尽力し、功績顕著にして他の模範たる者に対して表彰する。

受賞歴

受賞年度	部門	受賞者
平成21年度	左官工事P R(団体)	宮城県左官工業組合連合会青年部 `乗り合いバスを利用した左官P R活動、
	会 員 増 強(団体)	宮城県左官工業組合連合会 `会員(新規・再加入)加入促進の取り組み、
平成22年度	左官工事P R(団体)	大阪府左官工業組合 `キッズプラザでの親子塗り壁体験活動等を通じた左官P R活動、
平成23年度	左官工事P R(団体)	釧路地方左官業協同組合 `伝統工法・現代工法を融合した左官技術のP Rと地域社会への貢献、
	次世代の育成(団体)	宮城県左官工業組合連合会 `次世代の育成にマンガでガイド、
平成24年度	左官工事P R(団体)	新潟県左官同業会 `漆喰塗り工法の普及への取り組み、
	会 員 増 強(団体)	岐阜県左官業組合連合会 `エコポイントで塗り壁普及と組合員増強への取り組み、

受賞作品

左官工事 P R 部門 (団体)

漆喰塗り工法の普及への取り組み

新潟県左官同業会

会長 佐久間 義晴

新潟県左官同業会では、平成23年11月に新潟県知事との意見交換及び要望について会談を行った。その場で秘書を通して、県土木部監理課との打合せに入り、若年労働者の減少、左官工事の減少等の諸問題を討議しました。

また、塗り壁の普及ということで漆喰塗りの優れた（地球上のCO₂削減への寄与等）左官工法をアピールしました。その中で伝統工法の技能継承問題があげられ、知事の要請により新潟県側から「漆喰塗り技能の保存に関する研究会」を立ち上げていただき、その後3回の研究会が開催されました。

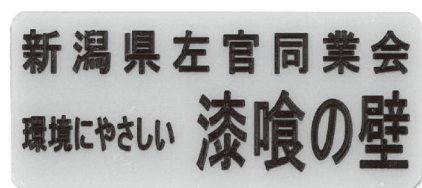
参加者として県関連13部署並びに有識者として、工学院大学名誉教授の難波錬太郎先生、ものづくり大学技能工芸学部教授の三原斉先生、他新潟県左官同業会より3名の出席で行われました。

研究会では、漆喰の良さを数値で表したり、CO₂の削減、伝統工法の継承等について意見を交わし、その結果、「漆喰塗り技能の保存に関する研究会報告書案」が作成され、平成24年度、県発注の改修工事において5物件、新潟県立高校の改修工事のうち保健室、昇降口等漆喰の塗り壁工事の発注があり、平成25年度も7物件の改修工事に採用される予定である。1物件に対してはわずかな施工数量ではありますが、左官工事を大きくPRすることができました。

漆喰を塗ることにより、数値も下記分析結果報告書のようにになっており、当初の予定通り環境にやさしい壁を十分アピールすることができました。チェックリストや工事写真（施工前、下地処理後、完成写真を貼付）を土木部営繕課に提出しています。また、各工程が適切に施工されていることを確認し、施工箇所には漆喰塗りであることが分かるように下記プレートを設置しています。特記仕様書により「新潟県左官同業会組合員」、「漆喰塗り講習修了者」のみ施工可能と記して頂きました。

今年度も知事への陳情の折、土木部部长、病院局長に尚一層の普及をお願いしているところです。

◆施工箇所貼付用プレート
(3cm×7cm)



[施工写真]



分析結果報告書

分析項目		試料名				厚生労働省 指針値
		1F 保 健 室	2F 第3多目的教室	3F 第2多目的教室B		
ホルムアルデヒド	ppm	0.010	0.020	0.025	0.08	
	ug/m ³	12	24	31	100	
トルエン	ppm	0.032	0.018	0.015	0.07	
	ug/m ³	120	66	56	260	
キシレン	ppm	0.002	0.002	0.004	0.2	
	ug/m ³	9	9	16	870	
スチレン	ppm	0.001	0.002	<0.001	0.05	
	ug/m ³	5	7	3	220	
エチルベンゼン	ppm	0.003	0.003	0.003	0.88	
	ug/m ³	11	11	12	3800	
パラジクロロベンゼン	ppm	<0.001	0.001	<0.001	0.04	
	ug/m ³	2	7	5	240	

分析項目		試料名				厚生労働省 指針値
		1F 保 健 室	2F 第3多目的教室	3F 第2多目的教室B		
ホルムアルデヒド	ppm	<0.001	0.002	0.002	0.08	
	ug/m ³	<1	3	2	100	
トルエン	ppm	0.002	0.002	0.002	0.07	
	ug/m ³	6	8	7	260	
キシレン	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	0.2	
	ug/m ³	1	<1	<1	870	
スチレン	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	0.05	
	ug/m ³	<1	<1	<1	220	
エチルベンゼン	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	0.88	
	ug/m ³	<1	<1	<1	3800	
パラジクロロベンゼン	ppm	<0.001	<0.001	<0.001	0.04	
	ug/m ³	<1	<1	6	240	

会員増強部門（団体）

エコポイントで塗り壁普及と組合員増強への取り組み

岐阜県左官業組合連合会
会長 小石 嵩明

組合員の増加を計る為にどのような活動をするか、役員で相談の結果、岐左連 左官版エコポイントと名付け活動を行う事となりました。

現代のお客様は塗り壁（健康壁）には非常に興味がありますが工務店・ハウスメーカーさんが塗り壁を嫌がる傾向にあります。その打開策として塗り壁をされるお客様は左官に理解があると思うので感謝を込めてポイントとして致します。

左官の施工精度を高める為にも建材メーカーさんと協力して技術講習会を開催して技術を向上させます。

ポイントの支払いには登録左官基幹技能者の認証を付けるようにします。現在、35件の申請がありますがポイントをもらわれたお客様にアンケート用紙を配布し返却して頂いているところです。

今後、一般のエンドユーザー及び設計士さん、工務店さんにかにこの左官エコポイントを知って頂く事が大切だと思います。

知名度が上がれば岐左連への問い合わせがくると思います。

塗り壁ポイント申請書	
申請場所	岐阜県岐阜市
顧客名	K様邸
元請工事業者	O株式会社
塗り壁施工業者	住所 岐阜市柳津町 業者名 株式会社 N業務店 TEL. (058) 253-5505
工事期間	23年9月14日 ～ 10月25日
施工内容	材料 下地中塗り ボードフィラー 上塗り 2F サクソス 1F K工業 施工方法 プラスター下地 下地中塗り 鏡パターン仕上げ 施工m2数 城かべ 91m2 和楽美 47.5m2
基幹技能者確認	氏名 小石 嵩明
基幹技能者証明書 コピー添付欄	



DVD制作で「左官の壁と環境」をPR

京都府左官業組合連合会

会長 山本 勝己

京都府では、平成22年度活路開拓を推進し、左官ガイドブックを発行。24年度には、左官工事PR用「DVD」を制作し左官工事の拡大を図った。このDVDは、日左連版が制作され、全国に配布されPRに貢献している。

京左連では、傘下单組、京都左官協同組合と協力し、KBS京都TV及びFM放送のスポット広告を実施するとともに、祇園祭において「塗り壁拡大広告」入り竹製ウチワを毎年千本配布している。又、塗り壁拡大・組合員募集・若年者募集の新聞広告（社会面5段）の新聞広告を昨年度は4回掲載した。

行政・建築士向けPRとしては、塗り壁の耐震・防火・調湿特性を周知するための研修会を木造建築住文化研究会と協賛し「土壁再生シリーズ」として24年度5回（延参加者200名）開催した。この研究会には京都府・市、大学関係者、一般ユーザなど産官学にわたり参加して頂いておりこれは25年度も継続される。

又、京都府の依頼により「国民文化祭」のイメージキャラクター「まゆまる」を漆喰で2体制作（山本会長作）した。これは現在でも、京都の文化博物館及び植物園に展示され漆喰のPRに役立っている。

さらに、毎年市民が3万人来場する「ものづくりフェア」会場において漆喰での「左官のパフォーマンス」を行っている。会場では、漆喰についての解説及び材料を展示し市民に対し相談窓口を設けている。毎年アンケートを600名の方に求め、100%の回収を実施している。現在までの主な作品として、時代祭、源氏物語、弁慶と牛若丸立像を最大70色の漆喰を使用して制作した。24年度は、東日本の復興を願い「虹の架け橋（写真）」を制作した。虹の内側の升内は、全て子供たちの手形参加で出来ている。



25年度の「全国左官技能競技大会」は、この会場パルスプラザで開催される。課題は京都らしい難易度の高いものであり、多くの市民が訪れる会場でもあり「左官の塗り壁」のPRに最も貢献できるものと考えている。全国より応援を兼ねて見学されることを希望する。



組織力の強化

京都府左官業組合連合会
会長 山本 勝己

近年、技能者の高齢化及び、国保組合の後期高齢者制度による組合脱退が加速し、そこに少子化と若者のものづくり離れが加わり「技能者」が激減している。一方では、塗り壁拡大の広報活動が実を結び確実に塗り壁が増加傾向にある現在、「技能者不足」が顕著となっている。



京都では、次世代育成を含め「組合員の増強」に力を入れている。組合員の高齢化による組合員の減少は、どの業界にも、組合にも避けられない現象である。これらの歯止めについてあらゆる措置を実施し、24年度は自然減を10名以内に止めることに成功した。これは自然減を超える新たな組合員の補充を図ることであり、窓口の職員にまで浸透して実施した結果である。この成果は、他の組合からも評価を頂いている。

これは、下の広告にもあるように大々的に新聞広告やFM放送スポットによる「組合員募集」を行うとともに、既存の組合員に「組合は国保だけではない」という、「組合事業に参加している」という意識を持ってもらうことであると考え。組合員全員参加というコンセプトで開催するスポーツの集い(写真)や、ボウリング大会などは200名を超える参加者があり、福利厚生的一端を占めている。その他の事業は、以下の通り…

1. 情報発信=機関紙「あゆみ」の発行、毎月の同報通信による「号外」でのコンタクト
2. 労災事務=一人親方労災や特別加入などの事務組合の充実、情報発信
3. 共済制度=組合独自の共済制度を提供。保険料・補償額等有事の際には喜ばれている。
4. 経営支援=国の助成金などを活用し、組合事業の幅を持たせている。

これらに対応する委員会、(開発関連委員会・経営改善委員会・雇用改善委員会・福利厚生委員会)がある。

5. 行政対応=京都府、京都市、中央会

いずれも関係機関と呼応し組合員事業所に関連する事業を展開している。京都府ではものづくり振興課とタイアップ。京都市では、耐震助成制度に加盟し、組合員に紹介している。

左官は、塗り壁でCO₂の削減を図り ドロマイト効果で感染予防を提案

自然素材による既存工法は、耐振・耐火性を持ち「煙害」からまもりませう。

さらに壁の裏側に塗り壁の中に含まれる石灰分が、インフルエンザ予防マスクに水酸化ドロマイト(石灰)として使われて、ウイルスの不活性化に大きな役割を果たしていることが知られています。

訓練生募集

左官業界では伝承工法を含む左官技能に関心のある若者を求めています。
※詳しくは下記までご連絡ください。

面接・問合せ(自由) 体験(要予約)

普通課程 建築仕上げ系 **左官・タイル施工科**

取得資格◆技能士補/技能士補は技能検定2級の学科試験免除
訓練期間◆2年間(4月開講) 毎週月・火曜日の2日間
AM9:00~PM5:00

集中向上訓練コース **左官・タイル専攻科**

訓練期間◆1コース16時間以上(年4回) AM9:00~PM5:00
コース◆「モルタル工法」「土物工法」「その他工法」「各種講義」

お問い合わせ **京都府左官技能専修学院**
TEL075-353-7240 FAX075-353-7290
〒600-8372 京都府下京区大宮通五条下る東側南門前町484番地
(大宮五条南側バス停前)

組合員募集

組合は、伝承技能集団として皆さんを求めています。
※詳しくは下記までご連絡ください。

- ★ 組合員には、全国一律の共済制度に加入する事ができます
労災上乗せ・PL保険で事業をカバー。その他の保険
- ★ 有利な左官国保(介護保険料1,800円)加入
- ★ 労災組合/一人親方でも安心
- ★ 組合・業界情報/毎月発行
- ★ 福利厚生/スポーツの集い ボウリング大会他
- ★ 講習会・研修会等、資料情報・経営情報を取寄
- ★ 各種資格取得/情報及び取得講座
- ★ 付帯の訓練校で人材育成、若手技能者の紹介業務

お問い合わせ **京都左官協同組合**
TEL075-353-7335 FAX075-353-7290
〒600-8372 京都府下京区大宮通五条下る東側南門前町484番地
(大宮五条南側バス停前)

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://kyotosakan.com> <http://sakan-syokunin.com>

体験を通して左官に対する知識を普及させる取り組み

岐阜県左官業組合連合会

会長 小石 嵩明

中学校でのキャリアスクールを開催しました。

内容は、子供達に直接、鏝や漆喰を触って頂き、塗り方の体験をして手造りの良さを体感してもらい、子供達が自分の生き方を真剣に考えたり向き合ったりするきっかけや場を通して本物に出会うことや、直接触れることによって心に残る感動をのこせると思います。さらに左官の仕事は大変であり、そして技術がいるという事を理解し、今後、工事現場を見た時に少しは興味がわくのではないかと思います。

この仕事にやりがいを感じる人材が出てくればと思います。

今後もこのような活動を、他の学校等でも広めていきたいと考えています。



拝啓

紅葉の候、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思います。

さて、過日のS中学校のキャリアスクールにおきまして、お忙しい

と、時間を割いていただき、誠にありがとうございました。

Sさんの話を聞いて、多くのことを学ばせていただきました。

特に次の二つのことが心に深く残っています。

一つは、どんなことでも時間をかけて努力することの大切さです。

最初に壁に塗る説明を聞いていたときは、簡単そうだと思っていました。

しかし、実際にやってみると土をこねるのさえ上手くいかず、どんなことにせ、

努力が必要だと分かりました。

二つ目は、人の気持ちを考えることの大切さです。左官業の仕事は決して簡単とは

ないけれど、それでも自分の差が仕事をすること、人を幸せにできるということは、

とてもすごいことだと感じました。

今、僕は勉強や部活を頑張っています。今後は、この学習で

得たことをもとに努力を続けていけるように精一杯に取り組んで

いきたいと思います。

末筆ながら、みなさんの健康とご活躍をお祈りし、お礼の言葉をさせていただきます。

平成二十四年十二月十七日 岐阜市立S中学校

学級委員 K

S様



京都の「技術の継承と後継者育成」

京都府左官業組合連合会

会 長 山本 勝己

《京都の人材育成》

京都には、昔から全国の若者が弟子入りし育って来た歴史がある。現在、京都府職業訓練法人「聚楽会」が母体となる「京都府左官技能専修学院」(写真)が運営されている。

学院は、昭和32年の職業訓練法により認定訓練校として誕生。昭和44年「京都府左官高等職業訓練校」、平成9年、職業訓練法人の認可により「京都府左官技能専修学院」として現在に至る。この間、訓練終了生600余名を輩出、若手技能者の育成に貢献した。

運営については、組合員に月額千円を人材育成費として負担を願っている。これに加え、京都府、京左連(協同組合)、国保組合京都分所などからも助成を頂いている。このため、組合員事業所の負担を少なく「訓練生派遣」が容易となるように配慮している。又、訓練生を派遣する事業所に対し「定着助成」として1年継続した場合「人材育成費」として助成金を支給し、次世代の若者を育成するための応援に努めている。

訓練は、実技は勿論必要な座学(CADを含む)にも重点を置いている。指導員は、実技は名工を中心に配置し、座学においてはバラエティに富んだ講師陣を組み、将来の業界を背負う「技能者」の育成に努めている。聚楽会では、全国的な「若手技能者」の育成にも配慮し、全国向けの「向上訓練」も実施している。伝承技能の向上訓練では毎年延



聚楽会館(学院)

建物=RC 5階建て

敷地面積 333.21㎡

建築面積 226.80㎡

延床面積 1,073.79㎡

100名余の受講生がある。

訓練生の「実地訓練」にも配慮し、有名建築や現場見学を実施。又、行政が行うフェア等での「体験学習」や「実技披露」なども行いユーザに直接触れるなどの体験も積ませている。

← 実技訓練風景

平成25年5月23日

「左官工事PR」「会員増強」「次世代の育成」貢献者に対する表彰

審査委員会（会員増強・労務対策研究委員会）

担当副会長 神垣 三 次（福岡県）

審査委員長 長谷川 哲 義（群馬県）

審査委員 小石 嵩 明（岐阜県）

審査委員 橋本 喜久雄（福岡県）

審査委員 伊藤 俊 一（宮城県）

審査委員 町田 卓 大（栃木県）

審査委員 阿嶋 一 浩（東京都・青年部長）

特別審査委員 久保 賢 次（㈱工文社 代表取締役社長）

メモ

A series of horizontal dotted lines for writing notes.